

## インフォシス、Everest Group 社「2021 年 Microsoft Dynamics 365 サービスの PEAK Matrix® 評価」でリーダーに認定

**バンガロール（インド） - 2021 年 12 月 28 日:** 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーである[インフォシス](#) (NSE, BSE, NYSE: INFY)は本日、Everest Group 社の「2021 年 Microsoft Dynamics 365 サービスの PEAK Matrix® 評価」でリーダーに選ばれたことを明らかにしました。インフォシスは市場への影響、ビジョン、能力の項目で高いスコアを獲得したことが評価されました。レポートでは、インフォシスが強力なグローバルデリバリーネットワークに裏打ちされた Infosys Cobalt の一連のサービスやソリューション、プラットフォームを駆使して、複数大陸にまたがる大規模なエンドツーエンドの Dynamics 365 サービスを成功させる高い能力を保持している点が強調されました。

このレポートでは、Everest Group 社が Microsoft Dynamics 365 サービスを提供する大手サービスプロバイダー 18 社を対象に、市場での普及、ポートフォリオ構成、提供価値、ビジョンおよび戦略、イノベーションおよび投資、サービス提供実績について評価しています。この評価は Everest Group 社が毎年行う 2020 年（暦年）RFI プロセス、大手サービスプロバイダーとのやりとり、顧客情報照会、現行の Microsoft Dynamics 365 サービス市場分析に基づくものです。

インフォシスは以下の分野で高く評価されました。

- Microsoft Dynamics 365 の経験豊富な人材プール、専門技術および組織変更管理能力
- 顧客のジャーニーに役立つ、銀行、電子機器、テクノロジー、エネルギー、公益事業などを中心とする豊富な業界専門知識

- 顧客がインフォシスの人材管理戦略全般やアカウント管理能力を高く評価しており、将来必要が生じた場合もインフォシスを利用すると認めている点
- 助言サービス - 変革ロードマップの作成やビジネスケースの草案で顧客を導く力および Microsoft のポートフォリオ全体における実装専門スキル

**インフォシスのエグゼクティブ・バイスプレジデントでデリバリ共同責任者の Satish HC** は次のように述べています。「Everest Group 社の PEAK Matrix® における当社の優れたスコアは、当社が豊富な業界知識や Cobalt に裏打ちされた他社とは異なるサービスを持ち合わせ、この分野に多額を投資していることを示しています。当社は Microsoft の公認パートナーとして引き続き、複数大陸にまたがる大規模でエンドツーエンドの Dynamics 365 サービスと迅速な市場投入の優位性を提供すると同時に、シンプルかつ直感的な方法でユーザー体験を変革します。幅広いデータや分析サービスによりお客様の変革ジャーニーを加速する取り組みやグローバルな事業展開がリーダーの獲得に貢献したと強く確信しています。[Infosys Cobalt](#) を武器に、当社は IT とクラウドネイティブサービスの高い能力を活かしてお客様の事業価値を最大化し続けてまいります。」

**Everest Group のパートナーである Yugal Joshi 氏**は、「企業がデジタル変革を非常に重視していることで、クラウドベースのエンタープライズプラットフォームの導入が急速に進んでいます。Dynamics 365 の導入は市場投入までの時間が短いことや、費用面、Microsoft スタックと緊密に統合できる点などに牽引されています。」としたうえで、「インフォシスは業界に適したソリューションや Dynamics 365 のフレームワークの構築のために投資を行ってきました。銀行業界の Smart Retail や Modern CX、業界特化型ソリューションの提供のための Housing management などがある例です。また、サービス能力を高めるために SK Global や To-Increase などのパートナーと良質のエコシステムを作り上げてきました。顧客はインフォシスの Dynamics 365 分野の経験や人材管理戦略、組織変更能力を高く評価しています。インフォシスは、これらの能力によって総合的に Everest Group 社の「2021 年 Microsoft Dynamics 365 サービスの PEAK Matrix® 評価」のリーダーに相応しいと評価されました」と述べました。

「2021 年 Microsoft Dynamics 365 サービスの PEAK Matrix® 評価」レポートは[こちら](#)から無料で閲覧いただけます。

### インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーとして、世界 50 개국以上でお客様のデジタル変革を実現しています。40 年以上にわたるグローバル企業のシステム・業務管理の実績に基づき、専門家としてお客様のデジタル・ジャーニーを推進します。変革の優先順位の判断において、当社では企業が AI を導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供いたします。当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。

インフォシス (NSE, BSE, NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、[www.infosys.com](http://www.infosys.com) をご覧ください。

### セーフハーバー条項

本リリースの記述は、当社の将来的な成長や財務予測、COVID-19 による従業員や顧客、利害関係者への影響の管理計画など、1995 年私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」条項に規定される「将来予想に関する記述」が含まれています。これらの記述は、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、COVID-19 に関連するリスクと不安定要素およびその拡散を抑制するための政府やその他の対策の効果、インドや米国その他諸国における経済の悪化や景気後退に関するリスク、政情や業況、経済情勢の変化、利益の変動、外国為替レートの変動、当社の成長管理能力、当社のコスト優位性に影響を与え得る要因を含む IT サービス分野における競争の激化、インドでの人件費高騰、高い技能を持つ専門的な人材を採用し維持する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野のテクノロジーに対する需要の低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、当社が戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切りまたは終了、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢、訴訟や政府による調査の結果などがありますが、これらに限定されません。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクの詳細については、2020 年会計年度 (2021 年 3 月 31 日付) 年次報告書 (Form 20-F) を含め、米国証券取引委員会に提出された当社報告書に記載されています。これらの報告書は、[www.sec.gov](http://www.sec.gov) でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社が随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

### お問い合わせ先

マーケティング担当 安藤 [mktg\\_jp@infosys.com](mailto:mktg_jp@infosys.com)